

平成 27 年 6 月 8 日

各 位

会 社 名 データセクション株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 澤 博 史  
(コード番号：3905 東証マザーズ)  
問 い 合 せ 先 取 締 役 C F O 望 月 俊 男  
TEL. 03-6427-2565

## 新規事業の開始に関するお知らせ

当社は平成 27 年 6 月 8 日に以下のとおり、新規事業を開始することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 事業開始の趣旨

当社は、ビッグデータを活用した株価予測システムを共同で開発いたしました。このシステムを基にファイブスター投信投資顧問株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：篠原直人、以下ファイブスター）では、日本株公募ファンド「FS・DS ビッグデータ活用型ロングショートファンド（仮称、以下ビッグデータファンド）」を平成 27 年 7 月 22 日に募集開始し、平成 27 年 8 月 20 日より運用を開始いたします。

当ファンドは Twitter・Blog などのソーシャルデータや、為替レート・日経平均など各種経済指標等、様々なビッグデータの分析によって近未来を予測し、その結果に基づいて実際のファンド運営を行う、日本で初めてとなるビッグデータファンドとなります。

### 2. 新たな事業の概要

#### (1) 新たな事業の内容

##### a. 背景

IT 技術の進歩により、スマートデバイス・ソーシャルメディアが普及した結果、膨大かつ多様なデータ群（ビッグデータ）の分析が可能になりました。多くの行政機関・民間企業などは、新たな産業モデルの構築や、利便性の向上を目的にこうしたビッグデータ分析・活用を行っています。

特に、金融領域ではビッグデータによる“株銘柄の近未来予測”について、大きな可能性が見込まれ、期待が集まっています。すでに海外では、ビッグデータを応用したソフトウェアを開発し金融ビジネスに活用するなど、ビッグデータによる近未来予測への取組みを開始しています。

データセクションでは、ビッグデータの元来の価値は近未来予測にあると考え、近未来予想技術の研究開発を行ってまいりましたが、このデータセクションが既存事業で培ってきたビッグデータを基にした近未来予想技術と、ファイブスターの機関投資家としての豊富な経験により共同で「株価予測システム」を開発いたしました。

##### b. 株価予測システムについて

今回構築する「株価予測システム」では、データセクションが既存事業で培ったビッグデータ解析技術・知見と、投資運用に実績があるファイブスターの運用ノウハウを統合することで、株価変動に最適化した予測システムの構築いたしました。

「株価予測システム」は、Twitter・為替・各種マクロ指標等の広範なビッグデータと、各銘柄の株価変動の相関性、因果性を統計的に解析するシステムであります。このシステムにより各銘柄の「最適な投資タイミング」を「迅速」に探知することが可能になります。

### c. ビッグデータファンドへの活用について

今回のビッグデータファンドにおいて、ファンドマネージャーは「株価予測システム」を通じた分析結果を中心に、マクロ分析・個別企業分析を基礎としたファンダメンタル分析結果を有機的に加味させた上で、過去の日本株ファンドでは前例がないと思われる先進的・複合的・機動的なポートフォリオの構築を目指します。

#### (2) 新たな事業を開始する時期

平成 27 年 7 月 22 日に募集開始し、平成 27 年 8 月 20 日より運用を開始いたします。

#### (3) 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

当該事業の開始において、新たに発生する費用の計画はありません。

#### (4) 相手先の概要

(1)	名 称	ファイブスター投信投資顧問株式会社
(2)	所 在 地	東京都中央区入船 1-2-9 八丁堀 MF ビル 8 階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 篠原 直人
(4)	事 業 内 容	投資運用業/投資助言・代理業
(5)	資 本 金	211.75 百万円
(6)	設 立 年 月 日	平成 21 年 4 月

## 4. 今後の見通し

本件は平成 27 年 5 月 15 日公表の決算短信「②次期の見通し」に記載している「未発表新規事業」の一つとなり、今期の連結業績予想の中で売上高の下限値 0 百万円～上限値 250 百万円として見込んでいる案件の一つとなっております。なお、ファンドの規模、運用実績に基づきシステム利用料が変動する形態となっていることから、レンジによる予測とさせていただきます。サービスの運用開始以降、売上が計上される予定となっておりますが、売上の規模等が明確になり次第、適時開示の基準に則り順次開示する予定となります。

以 上